



週報 第3108回

会長 白谷 喜世彦 副会長 原 真理子
幹事 小門 茂樹 SAA 山本 博章

例会場 ホテルレイクアルスターアルザ泉大津
TEL 0725-20-1121
例会日時 毎週金曜日 12:30~13:30

事務局 〒595-0062 泉大津市田中町10-7 泉大津商工会議所3F TEL.0725-21-9500 FAX.0725-21-9501

メールアドレス info@izumiotsu-rc.org

ホームページ http://izumiotsu-rc.org



泉大津ロータリークラブ Izumiotsu Rotary Club

今週の例会(2021年4月9日)

■ プログラム

卓話担当 今井 克範 会員

■ 次週のプログラム

4月16日: 卓話 新会員2名

■ 今後の予定

- 4月23日: 卓話担当 泉谷 仁博 会員 他1名
- 4月30日: 卓話担当 釜野 典子 会員 他1名

■ 祝 誕生日

細川 嘉則(13日)

■ 今月のロータリーソング

手に手つないで

■ 先週の例会

会長の時間

いやぁ参りました。やっと非常事態宣言が解除になったと思ったら、またまや感染拡大。こんどは、まん防だそう。これももちろん魚のマンボウではなく、コロナのまん延防止等重点措置のことで、新型コロナウイルスの感染再拡大を受け、大阪府、兵庫県、宮城県の3府県で適用する方針が4月1日に決まったようです。緊急事態宣言とどうちがうのかよくわかりません。そこで少し調べてみました。簡単にいうと、適用条件が非常事態宣言がステージIVなのに対し、ステージIIIで適用されること。緊急事態宣言は、都道府県単位で発令されるのに対し、まん防では、知事が市区町村を指定し、特定の地域に対し措置を講ずることができる。ということで大阪は今回は大阪市だけが適用されるようです。そして他には、非常事態宣言は休業要請できるけど、マンボウは時短要請しかできない。ただし、従わなければ罰則は課することができることのように。



白谷 喜世彦 会長

とはいえ、今の流れがこんなことでかわるんでしょうか?なんかとりあえずやってるよ感ほだしてはいるものの、あとは成り行きというような感

IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3108回

じに思われてなりません。といえ、ほんまえらいこつちやな。ここまで続くと、さすがにこたえます。現実的に、これ以上やっても効果でないし、また経済もたないしどうなることやら。

こんな中、またもやありえへんようなニュースが。なんとスエズ運河でコンテナ船が座礁。

このコンテナ船、全長400メートル、幅59メートル、重さ20万トン、想像もつかないような大きな船です。そして今週離岸することができました。その原因はスーパーマーンが一因のようです。スーパーマーンでは通常の満ち潮より45センチも潮位が上がりこのおかげで離礁できたようです。船といえば去年もモーリシャスで貨物船が座礁して大量の油漏れを発生させたところ

です。これはなんでも船員がWiFiの電波をひろいたくて岸よりすぎたのが原因ということですが、今回はどんな原因なのでしょう。いずれもありえへんような事故ですが、すべて人間がおこしたもので可能性はあったものばかりです。

せやけど、地震、原発事故、パンデミック、温暖化、経済のいきづまり、どれをとってもわかってきたことやかかえ。わかってても、そんなこと

いってたら商売ならへんやん、生活できへんやんといっただけに備えるコストを全部食っちゃってたんやからね。まあこうなるわ。次は国防と食料でしょう。

幹事報告 山本 博章 SAA

○大阪金剛ロータリークラブ例会場所変更のご案内。4月1日(木)、8日(木)、15日(木)、22日(木)、5月6日(木)、13日(木)、20日(木)、27日(木)の例会は、大阪狭山市コミュニティセンターで開催。4月29日(木)は祝日休会

○本日予定の理事役員会は、4月16日(金)に変更になっております。

○訃報でございますが、八木秀富会員のご尊父様(八木秀和様)がお亡くなりになりました。4月3日(土)18時からお通夜、4日(日)12時から告別式が泉大津メモリアルホールでとりおこなわれます。但し、コロナ禍の時期ということですのでなるべく少人数でお願いしますとのことでございます。喪主は八木秀富様でございます。

委員会報告

○次年度理事役員、委員長には、連絡済みですが、会員の皆様にもお知らせです。

4月24日(土)地区研修・協議会がオンラインでライブ配信されます。全体協議会が11時~12時まででありますので、もしできましたら皆さんご視聴願いたいと思います。又、詳しい事は後日連絡致します

(渡辺 万寿 次年度幹事)

○ロータリーの友4月号の読みどころの紹介(根尾 玲子 会報・IT委員)

■ ビジター

なし

■ 出席報告

会員数44名 出席免除0名

月日	出席数	欠席	補充	出席率
4/2	34名	10名	—	77.27%
3/12	37名	7名	2名	88.64%

■ メークアップ

榎本(3/15 ワールド大阪ロータリーEクラブ) 丹農(3/16 高石RC)

■ ニコニコ箱

・本日は南出さん、よろしくお願ひします。本日は早退させていただきます(白谷)

・本日のクラブフォーラム、南出委員長よろしくお願ひします(山本(博))

・欠席のお詫び(丹農)

・早退のお詫び(原(正))

・早退のお詫び(泉谷)

ニコニコ箱合計	9,000円
累計	555,000円

■ 祝 誕生日

延山 泰典(6日)



延山 泰典(6日)

先週のプログラム 「クラブフォーラム」



親睦活動委員長
南出 和成

ロータリーにおける親睦について
奉仕と親睦が、我々のロータリー・ライフを支える二本の大きな柱であることは、疑いのない事実です。このことから親睦は、非常に重要な内容であり活動です。

皆さんもご存じの通り、ポール・ハリスが1905年に、シカゴでロータリークラブを創設しました。その背景としまして、極端な資本主義の町で特にビジネスにおいては、誰も信用できなく、ましては友情などできる様な状態ではなかった。そんな中で裁量権を持った異業種の方が週一回の例会に集まり、例会の場で職業上の発想を交換し、事業の持続性を学んだりしながら、友情を深め自己改善を計り、其の結果として奉仕の心が育てられてきました。

この例会における一連の活動のことを「ロータリーの親睦」と呼びます。

そして、私達が行う親睦活動は、ロータリアン同志の友情を深め、真の親睦が保たれるような環境を整備することが、最大の役割です。

ただ、ロータリーにおける親睦はこの様に歴史のある奥深いもので、私が思うには、もう少し簡単に考えても良いのではないかと考えています。例会をはじめ色々な事業活動に「参加するだけ」が良いと思います。本年度会長の白谷さんは、コロナ禍において出来るだけ例会を開会頂いております、参加することが大事ではないかと思ひます。

又、以前にロータリーメンバーの高寺さんとの話で「質の高い親睦活動が大事である。」と伺いました。現役であり、経験のあるメンバー様の話を参考にさせて頂く事が、大切ではないかとも思ひます。以上が、「ロータリーにおける親睦」と私の考えも交えて話をさせて頂きました。

事業活動報告(2020~2021年度)

委員長 南出 和成

副委員長 櫻井 善章

委員 川上 正人 釜野 典子

瀧谷 達 西田 佳郎
今井 克範 延山 泰典
吉本 佳子 細川 嘉則
松内 俊夫 小野寺 巧
道正田 均 西端 政博

今年5名の方が入会され、現在14名で活動致しております。

1. 例会
・会場の設営、例会内容の確認、受付及び連絡箱の管理、ゲストの案内・紹介
・欠席の確認
・出席率の報告
・委員会の報告

2. 事務局休日の計報の緊急連絡網

3. 特別例会の計画・運営
・2020~2021年度最終例会懇親会(6月26日) 三幸苑 司会 櫻井
・納涼例会(8月21日)
レイクアルスター 昼の通常例会に変更
・クリスマス例会(12月18日)
レイクアルスター 昼の通常例会にて
司会 今井

・その他(春の家族例会は、65周年事業に変えて)

4. ゴルフ同好会の運営
・65周年記念ゴルフ 9月20日
関西ゴルフ場 6組22名参加
幹事 西田

・第二回ゴルフ同好会 5月9日(予定)
シプレカントリークラブ
幹事 小野寺

以上

最近仕事に関して読んだ本の紹介

・題名 「生き残るアパレルと死ぬアパレル」

・著者 河合 拓

・内容 トマ ビケティの論文、なぜアパレルが衰退したのか、ユニクロ・スペインザラの繁栄、十年後のアパレルの変化

・十年後のアパレルの変化七つのポイント

1. アパレルは、半分以下になる

2. 販売拠点が ウェブ販売と自動販売機に変わる

3. 必要な人材として、ウェブエンジニア・

IZUMIOTSU ROTARY CLUB 第3108回

クリエイター職・経営職

4. 大手の企業と個人事業主とに二分される

5. 個人間取引事業主の拡大

6. 個人は、在庫を持たなくなる

7. クラスタから個人へ

最後に、これらもアパレル業界の一つの考えとしてご紹介させて頂きました。

ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基盤として奉仕の理想を奨励し、これを育むことにある。

具体的には、次の各項を奨励することにある。

第1 知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。

第2 職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。

第3 ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。

第4 奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

四つのテスト

= 言動はこれに照らしてから =

1. 真実かどうか

2. みんなに公平か

3. 好意と友情を深めるか

4. みんなのためになるかどうか